



0~100歳まで、全ての人々を笑顔にする
「讃岐おもちゃ美術館」がいよいよ開館します！

2022年 **4月25日開館**
讃岐おもちゃ美術館

SANUKI TOY MUSEUM

讃岐の伝統・文化を伝え「みんなの子育て拠点」である体験型美術館

高松丸亀町商店街に新しくできた「丸亀町くるりん駐車場」の1F全フロアに、認定NPO法人わははネット・株式会社tao.(IKUNAS)が運営する「讃岐おもちゃ美術館」が4月25日(月)開館いたします。多世代に向けて豊かな出会いと数々の体験ができる木育施設。数々のグッドトイ、香川の伝統工芸を使った遊具など初めての出会いと体験が待っています！

事前
予約制

ご案内は裏面にて

「子育て支援拠点」としての美術館



讃岐の伝統を伝える美術館



みんなで創る美術館



0~100歳まで楽しめる多世代交流+子育て支援の新たな拠点 produced by  認定NPO法人わははネット

讃岐・高松の伝統工芸や芸術との触れ合いを全面に打ち出した体験型ミュージアムです。

認定NPO法人わははネットの子育て支援活動の経験を活かし、讃岐・高松の文化・自然の魅力を発信する観光拠点としての機能を兼ね備え、全国の姉妹おもちゃ美術館のなかでも随一の伝統工芸・文化発信拠点のおもちゃ美術館を目指します。

赤ちゃん木育ひろば

主に0~2歳児を対象とした遊びの空間として、赤ちゃんとその保護者が木のぬくもりを感じ、心地よく過ごすことができる空間を目指します。

さぬきのごっこひろば・さぬきのもりひろば

木のぬくもりを全身で感じられる木育空間のなかで、讃岐らしさ・高松らしさを遊びを通して体験できる空間です。うどん屋さんをはじめとしたごっこ遊びの中から、讃岐・高松の文化を次の世代へつないでいくことを目指します。

おもちゃ学芸員とのふれあい

“遊びの案内人”として、おもちゃと人、人と人を繋ぐ架け橋のような存在が、おもちゃ学芸員です。さまざまなおもちゃや空間を子ども目線で案内し、親子の触れ合いのお手伝いをします。



讃岐の伝統工芸や自然の恵みをふんだんに取り入れます

美術館内には、地域の魅力を伝えるべく様々な伝統、自然とコラボレーションしたおもちゃが揃います。讃岐を代表する郷土玩具「高松張子」や、草木染の優しい風合いの讃岐のかがり手まり、小豆島のオリーブの木でできた積み木、サヌカイトや庵治石などの石材を活用します。



ミュージアムショップ&カフェ&ギャラリーエリア

地域の魅力を伝え、楽しむ交流の場 produced by IKUNAS

株式会社tao. が発行する情報誌「IKUNAS」の「讃岐のものづくりの文化」、おもちゃ美術館の「遊ぶ文化」が融合した“共に地域を育む施設”として、地域の交流の場や観光資源となる施設を狙います。ショップ・ギャラリーでは、伝統工芸品を始めとした雑貨・衣料品、おもちゃ美術館の木のおもちゃなどを取り扱います。カフェでは、地域の食材を活用したメニューを提供予定です。



全国に広がる「姉妹おもちゃ美術館」

※水色字の日程は開館予定時期です

全国で8館目の姉妹おもちゃ美術館

東京おもちゃ美術館では、当館の理念にご賛同いただいた方々と一緒に、日本中におもちゃ美術館を設立する、「姉妹おもちゃ美術館」事業を進めています。讃岐おもちゃ美術館は、全国で8館目の開館。姉妹美術館へも是非、訪問ください。



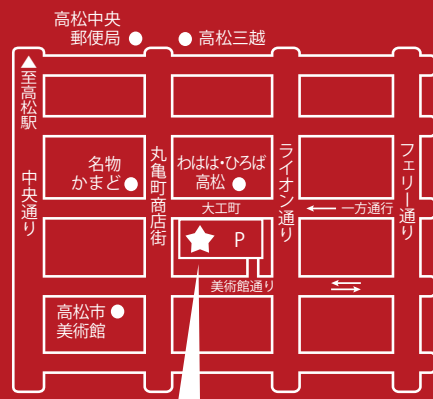
 **讃岐おもちゃ美術館**
SANUKI TOY MUSEUM
高松市大工町8-1 丸亀町くるりん駐車場 1F

- 開館時間 10:00~16:00 (①10:00~12:30 ②13:30~16:00 ※入替制)
- 定休日 木曜(木曜が祝日の場合は開館・翌日振休)
- 入館料 大人(中学生以上)900円 こども(生後6か月以上)700円/
半年平日パスポート 大人3,500円・こども2,500円

ご入館には事前ネット予約が必要です。

4月1日から
予約受付開始

予約方法・予約サイト
<https://sanuki-toymuseum.com/>



讃岐おもちゃ美術館 丸亀町くるりん駐車場 1F


SNSでも
情報発信中!

